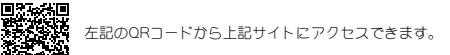


AQUOS sense3 lite SH-RM12

クイックスタートガイド

詳しい操作説明は、「取扱説明書(PDFファイル)」をご覧ください。
次のサイトでダウンロードしてください。
<http://k-taisharp.co.jp/support/r/aquos-sense3-lite/manual/index.html>



左記のQRコードから上記サイトにアクセスできます。

本体付属品

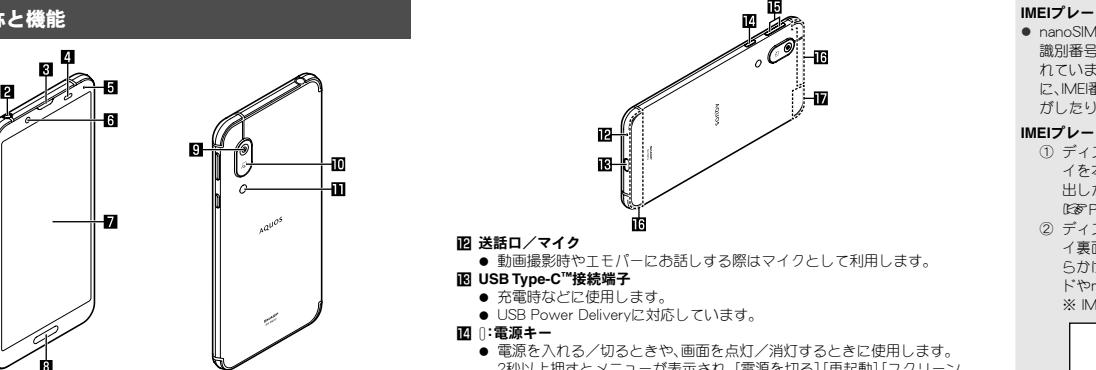


クイックスタートガイド

1版
19J TO

- 1 -

各部の名称と機能



1 nanoSIMカード/microSDカードトレイ

2 ヤンマー端子

3 受話口/スピーカー

4 近接センサー/明るさセンサー^{※1}

5 指紋センサー^{※2}

6 ディスプレイ/タッチパネル

7 ブルートゥース/Wi-Fi/GPSアンテナ^{※3}

8 着信/充電ランプ

9 イヤカナル

10 ディスプレイ/タッチパネル

11 フィンガーリング

12 送話口/マイク

13 USB Type-C™接続端子

14 充電時などに使用します。

15 USB Power Deliveryに対応しています。

16 电源キー

17 電源を入れる/切るときや、画面を点灯/消灯するときに使用します。

18 2秒以上押すとメニューが表示され、「音楽を切る」「再起動」「[スクリーンショット]」[故障かな?と思ったら]の操作ができます。

19 [音量UP/DOWN]キー

20 ● 各種音量の調節やカメラ撮影、マナーモードの設定などに使用します。

21 蓋

22 Bluetooth/Wi-Fi/GPSアンテナ^{※3}

23 内蔵アンテナ^{※2}

24 ワイヤレス充電

25 マイク

26 ブルートゥース/Wi-Fi/GPSアンテナ^{※3}

27 フィンガーリング

28 ディスプレイ/タッチパネル

29 フィンガーリング

30 フィンガーリング

31 フィンガーリング

32 フィンガーリング

33 フィンガーリング

34 フィンガーリング

35 フィンガーリング

36 フィンガーリング

37 フィンガーリング

38 フィンガーリング

39 フィンガーリング

40 フィンガーリング

41 フィンガーリング

42 フィンガーリング

43 フィンガーリング

44 フィンガーリング

45 フィンガーリング

46 フィンガーリング

47 フィンガーリング

48 フィンガーリング

49 フィンガーリング

50 フィンガーリング

51 フィンガーリング

52 フィンガーリング

53 フィンガーリング

54 フィンガーリング

55 フィンガーリング

56 フィンガーリング

57 フィンガーリング

58 フィンガーリング

59 フィンガーリング

60 フィンガーリング

61 フィンガーリング

62 フィンガーリング

63 フィンガーリング

64 フィンガーリング

65 フィンガーリング

66 フィンガーリング

67 フィンガーリング

68 フィンガーリング

69 フィンガーリング

70 フィンガーリング

71 フィンガーリング

72 フィンガーリング

73 フィンガーリング

74 フィンガーリング

75 フィンガーリング

76 フィンガーリング

77 フィンガーリング

78 フィンガーリング

79 フィンガーリング

80 フィンガーリング

81 フィンガーリング

82 フィンガーリング

83 フィンガーリング

84 フィンガーリング

85 フィンガーリング

86 フィンガーリング

87 フィンガーリング

88 フィンガーリング

89 フィンガーリング

90 フィンガーリング

91 フィンガーリング

92 フィンガーリング

93 フィンガーリング

94 フィンガーリング

95 フィンガーリング

96 フィンガーリング

97 フィンガーリング

98 フィンガーリング

99 フィンガーリング

100 フィンガーリング

101 フィンガーリング

102 フィンガーリング

103 フィンガーリング

104 フィンガーリング

105 フィンガーリング

106 フィンガーリング

107 フィンガーリング

108 フィンガーリング

109 フィンガーリング

110 フィンガーリング

111 フィンガーリング

112 フィンガーリング

113 フィンガーリング

114 フィンガーリング

115 フィンガーリング

116 フィンガーリング

117 フィンガーリング

118 フィンガーリング

119 フィンガーリング

120 フィンガーリング

121 フィンガーリング

122 フィンガーリング

123 フィンガーリング

124 フィンガーリング

125 フィンガーリング

126 フィンガーリング

127 フィンガーリング

128 フィンガーリング

129 フィンガーリング

130 フィンガーリング

131 フィンガーリング

132 フィンガーリング

133 フィンガーリング

134 フィンガーリング

135 フィンガーリング

136 フィンガーリング

137 フィンガーリング

138 フィンガーリング

139 フィンガーリング

140 フィンガーリング

141 フィンガーリング

142 フィンガーリング

143 フィンガーリング

末端	使用箇所	材質/表面処理
ディスプレイ面	強化ガラス/AFコート	
外装	アルミニウム/アルマイト処理	
外装(アンチナ部)	PBT樹脂(ガラス入り)	
電源キー	アルミニウム/アルマイト処理	
音量UP/DOWNキー	アルミニウム/アルマイト処理	
指紋センサー	エポキシ樹脂/ハードコート	
指紋センサー飾り	ステンレス/PVD処理	
カムバネル	強化ガラス/AFコート, ARコート	
カムバネル	アルミニウム/アルマイト処理	
モバイルライト	PC樹脂	
イヤホン/スピーカー(マグネット)	PC樹脂	
USB Type-C接続端子の周囲(内側面)	PBT樹脂(ガラス入り)	
nanoSIMカード/microSDカードトレイ(外装部)	アルミニウム/アルマイト処理	
nanoSIMカード/microSDカードトレイ(内側)	POM樹脂	
の「ワキ」	シリコンゴム	
IMEフレート	PET樹脂/ラミネート	

ACアダプター(SH-AC05)

使用箇所	材質/表面処理
ACアダプター本体(筐体部)	PC樹脂+MBS(ポリカーボネイト系アロイ)
ACアダプター本体(プラグ樹脂部)	PBT樹脂
ACアダプター本体(プラグ金属部)	黄銅/ニッケルメッキ
ACアダプター本体(プラグ耐トラ部)	PA(ポリアミド)
ケーブル	PVC
USB Type-Cプラグ(筐体部)	PVC
USB Type-Cプラグ(金属部)	ステンレス/ニッケルメッキ

- 21 -

取り扱い上のご注意

共通のお願い

- ディスプレイを強く押したり、先の尖ったもので操作したりしないでください。
傷つくことがあります。故障、破損の原因となります。
- 極端な高温・低温は避けてください。
温度は5°C~35°C、湿度は45%~85%の範囲でご使用ください。
- 家庭用電子機器(テレビ、ラジオなど)をお使いにならない近くで使用する
と、悪影響を及ぼす原因となりますので、なるべく離れた場所でご使用ください。
- お客様ご自身で本端末に登録されたデータは、microSDカード、パソコン、クラウドなどにバックアップ、別々にメモを取るなどして保管してください。
万が一登録されたデータが消失してしまう場合であっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 外部接続端子に外部接続端子を接続する際に斜めに差したり、差した状態で引っ張ったしないでください。
故障、破損の原因となります。
- 使用中や充電中に本端末が温くなることがあります。異常ではありません。
また、消熱する際にも端子などの故障十分に注意ください。
- カメラのレンズを直射日光の当たる場所に放置しないでください。
急激な温度の変化により結露し、内部が腐食や故障の原因となります。
- エアコンの吹き出入口の近くに置かないでください。
電子の過熱、昇伏けを起こす場合があります。
- 通常はnanoSIMカード/microSDカードトレイを閉じた状態でご使用ください。
通常はnanoSIMカード/microSDカードトレイを閉じた状態でご使用ください。
- 指紋センサーに強い衝撃を与えると、表面に傷をつけたりしないでください。
指紋センサーの故障の原因となるだけでなく、認証操作ができない場合があります。
- 端子や充電口などは時々清掃し、きれいな状態で使用してください。
端子などが汚れた状態で使用すると、正常にご利用いただけない場合があります。
- カメラのレンズを直射日光の当たる場所に放置しないでください。
打痕、擦り傷が残りやすくなっていますので、ご注意ください。
- 本端末に無理な力がかかるないように使用してください。
多くのものが詰まっている場合は、衣類のボケットに入れて座ったりするなど、誤操作による荷物の故障、破損の原因となります。
- 本端末を保管される場合は、内蔵電池の性能や寿命を低下させる原因となるため、下記のような状態で保管しないでください。
・洗濯する。(ディスプレイに傷つける場合があります)
・ディスプレイに水滴が残るなどが付着したまま放置すると、シミになることがあります。
・アルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと、印刷が消えたり、色があせたりすることがあります。
- 表示
- 電池の種類

本端末についてのお願い

- 本端末をフィルムやペールで装飾しないでください。
近接センサーや使用する各種機能が正常に動作しない場合があります。
近接センサーや位置は、ご参考ください。
- 充電は、適正な周囲温度(5°C~35°C)の場所で行ってください。
内蔵電池の使用条件により、寿命が近くにつれて内蔵電池が膨れる場合があります。
- 充電は、充電しておいたままにしてください。
内蔵電池の充電時間が極端に短くなったり、内蔵電池が膨らんでいるときは内蔵電池の交換時期です。内蔵電池の交換については下記をご参照ください。
- 充電中にACアダプターが温くなることがあります。異常ではありません。
万が一充電しても使用時間が極端に短くなったり、内蔵電池が膨らんでいるときは内蔵電池の交換時期です。内蔵電池の交換については下記をご参照ください。
- 充電は、適正な周囲温度(5°C~35°C)の場所で行ってください。
- 内蔵電池の使用時間は、充電環境や内蔵電池の劣化度により異なります。
- 強い衝撃を免れないでください。また、充電端子を変形させないでください。
故障の原因となります。

ACアダプターについてのお願い

- 充電には指定のACアダプターをご使用ください。
- 充電は、適正な周囲温度(5°C~35°C)の場所で行ってください。
- 次のような場所では、充電しないでください。
- 湿気、ほこり、振動の多い場所
- 家庭用電子機器(テレビ、ラジオなど)の近く
- 電子部品や機器(テレビ、ラジオなど)の近く
- 充電しても使用時間が極端に短くなったり、内蔵電池が膨らんでいるときは内蔵電池の交換時期です。内蔵電池の交換については下記をご参照ください。
- ACアダプターを使用した通信を行なう際にはご注意ください。
- データや情報の漏洩が発生します。
- Bluetooth機能を利用した通信を行なう際にはご注意ください。
- データや情報の漏洩が発生します。
- 周波数帯について
本端末のBluetooth機能が利用する周波数帯は、ホーム画面▶[④]▶[システム]▶[詳細設定]▶[認証]で確認できます。ラベルの見かたは次のとおりです。

Bluetooth機能を利用する場合のお願い

- 無線LAN(WLAN)は、電波を利用して情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者に通信内容が盗み取られたり、不正に侵入されたりする可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行って、利用することを推奨します。
- 無線LAN機能を利用した通信時にデータや情報の漏洩が発生しましても、責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 無線LANについて
本端末のBluetooth機能が利用する周波数帯は、ホーム画面▶[④]▶[システム]▶[詳細設定]▶[認証]で確認できます。ラベルの見かたは次のとおりです。

nanoSIMカードについてのお願い

- nanoSIMカードの取り付け/取り外しには、必要以上に力を入れないでください。
- 他のICカードリーダー/ライターなどにnanoSIMカードを挿入して使用した結果として故障した場合は、お客様の責任となりますので、ご注意ください。

nanoSIMカードについて

- nanoSIMカードの取り付け/取り外しには、必要以上に力を入れないでください。
- フル充電状態(充電完了すぐの状態)での保管
- 電池残量なしの状態(本端末の電源が入らない状態消費している状態)での保管

●周波数帯について

- 周波数帯について
本端末の無線LAN機能が利用する周波数帯は、ホーム画面▶[④]▶[システム]▶[詳細設定]▶[認証]で確認できます。ラベルの見かたは次のとおりです。

2.4FH4/XX8

2.4DS/OF4

2.4GHz

- ① 2.4GHz:2400MHzを利用する無線設備を表します。
- ② DS:変調方式がFSS式であることを示します。
- ③ 4:F:想定される干渉距離が40m以下であることを示します。
- ④ XX:変調方式がその他のFSS式であることを示します。
- ⑤ 8:想定される干渉距離が80m以下であることを示します。
- ⑥ OF:想定される干渉距離が2483MHzの全周域を利用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避できることがありますを意味します。

●周波数帯について

- 周波数帯について
本端末の無線LAN機能が利用する周波数帯は、ホーム画面▶[④]▶[システム]▶[詳細設定]▶[認証]で確認できます。ラベルの見かたは次のとおりです。

- 27 -

- 22 -

- 23 -

- 24 -

- 25 -

- 26 -

- 27 -

2.4GHz機器使用上の注意事項

WLAN搭載機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器の電力工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)ならびにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

1. この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局などにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。

2. 万が一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するかご利用を中断してください。

3. その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、保証書に記載のお問い合わせ先までお問い合わせください。

4. 5GHz機器使用上の注意事項

5GHzの周波数帯においては、5.2GHz/5.3GHz/5.6GHz帯(W52/W53/W56)の3種類の帯域を利用することができます。

• W5(5.2GHz):36, 40, 44, 48ch

• W53(5.3GHz):52, 56, 60, 64ch

• W56(5.6GHz):100, 104, 108, 112, 116, 120, 124, 128, 132, 136, 140ch

5.2GHz/5.3GHz帯無線LAN(W52/W53)の屋外利用は法律で禁止されています。

5.2GHz/5.3GHz帯無線LAN(W52/W53)の屋外利用は法律で禁止されています。